

新型コロナウイルスの影響により、イベント等が中止になる場合があります。市ホームページまたは各問合せ先で確認してください。また、イベント等参加の際は、マスクの着用・検温にご協力をお願いします。

緑のリサイクル

不要となる樹木をあらかじめ市へ登録し、必要としている方へ紹介することで、市内の緑を有効活用する制度です。樹木を必要としている方も進んで登録をお願いします。

※譲渡方法等詳細は当事者間で決定

申問 電話で、環境課環境企画係 (菖 内線364) へ

下水道排水設備工事責任技術者 共通試験

受験案内を8月23日(月)より、下水道施設課で配布しています。

日 11月28日(日)

場 聖学院大学 (上尾市戸崎1-1)

受験料 10,000円

申 8月23日(月)～9月30日(木) (必着)に、郵送で申込み (詳細は受験案内参照)

問 下水道施設課排水係 (鷺 内線288)

蚊を介する感染症の予防対策

ウイルスなどの病原体に感染した人や、動物の血を吸った蚊に刺されることで、感染症にかかる恐れがあります。蚊が媒介する感染症にかからないためには、一人一人の対策が重要です。

・感染症流行地域では、蚊に刺されないよう万全な対策をしましょう。

・屋外の蚊が多くいる場所で活動する時は、蚊に刺されない対策をしましょう。肌はできるだけ露出せず、虫よけ剤を使用するのが効果的です。

・蚊は、植木鉢の受け皿など、小さな水たまりで発生します。日頃から住まいの周囲の水たまりを無くすように心がけましょう。

問 県感染症対策課感染症・新型インフルエンザ対策担当 ☎048-830-7330 (蚊媒介の感染症に関すること) / 県生活衛生課環境衛生・ビル監視担当 ☎048-830-3606 (蚊の防除に関すること)

コミュニティ助成事業の補助金を活用してみませんか

市では、一般財団法人自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業 (宝くじの社会貢献広報事業) を財源として補助金を交付します。

対 令和4年度に実施する、自治会等がコミュニティ活動に直接必要な設備等の整備を行う100万円以上の事業 (集会所の備品整備等)

補助限度額 250万円

申問 9月3日(金)までに、事業計画書を市民生活課市民活動推進係 (内線2626) / 各総合支所総務管理課地域振興係 (菖 253/栗 325/鷺 112) へ

令和3年度第2回埼玉県警察官 採用試験

受付期間 8月5日(木)9時～8月24日(火)17時

第1次試験日 9月19日(日)

※詳細・申込方法は埼玉県警察ホームページをご覧ください。

問 久喜警察署警務課 ☎24-0110 / 埼玉県警察採用センター ☎0120-37-3514

交通事故被害者のご家族への 援護金を給付します

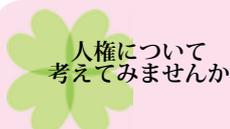
対 県内在住で令和2年4月1日以降に交通遺児等 (交通事故により、死亡または重い障害を負った保護者に養育されている18歳以下の子ども) となった方 ※交通遺児等になった日現在18歳以下

給付額 子ども1人につき10万円(1回のみ)

給付時期 ①11月 ②令和4年5月

申 ①8月31日(火)、②令和4年2月28日(月)までに、直接または郵送で、申請書 (各市町村、学校等で配布) を、みずほ信託銀行浦和支店 (〒330-0063 さいたま市浦和区高砂2-6-18 / ☎048-822-0191) へ

問 県防犯・交通安全課 ☎048-830-2955



同和問題を考えてみましょう

同和問題とは

日本の歴史的過程で形づくられた江戸時代の身分制度等に由来するもので、「人権の世紀」と呼ばれる21世紀においても、いまだに残っている日本固有の人権問題があります。それが同和問題です。

同和問題は、同和地区と呼ばれる特定の地域の出身であることや、そこに住んでいることを理由に、結婚を反対されたり、就職ができなかったり、日常生活の上でさまざまな差別を受けるという問題です。

このような問題は、憲法がすべての国民に保障している基本的人権が侵害されている人権問題であり、重大な人権侵害です。同和問題は決して過去の問題ではありません。いまだに残る差別意識を解消するために私たち一人ひとりが自らの課題として取り組む必要があります。

「部落差別の解消の推進に関する法律」(部落差別解消推進法)

平成28年12月16日には、部落差別解消推進法が施行されました。この法律は、現在でも部落差別が存在すること、この解消が重要な課題であり国および地方公共団体の責務であること等を明記したものです。

同和問題の解決に向けて

同和問題を解決するためには、私たち一人ひとりが、同和問題についてしっかりと向き合い、自由に意見を交換し合い、偏見を持つことなく正しい理解と認識を持つことが大切です。同和問題の解決は憲法の基本的人権の実現を目指すことであり、すべての国民にとって自分自身の課題であることを忘れてはなりません。

問 人権推進課人権推進係 (内線2321) / 各総合支所総務管理課 (菖 216/栗 323/鷺 113)